

# ガッツだぜ、与野高魂！！

令和2. 2. 14 第14号

by 与野高応援団編集部

## フェンシング部、ジュニアオリンピックで活躍！

### 4位入賞！

1月9～12日、東京の駒沢オリンピック記念体育館でジュニアオリンピックカップ・フェンシング大会が開かれ本校からは4名が出場しました！ジュニア女子エペはスーパーシードとしてトーナメント2回戦から出場、順当に勝ち上がって準決勝へ。しかしここで全日本チャンピオンの大学生に敗れてしまいました。3位決定戦は両者負傷により行われずシード順により4位となりました。腕の負傷により本調子ではなかったのですがよく勝ち上がりました。ジュニア男子エペに出場の選手は1度引退し受験を終えての復帰戦となりましたが1か月間の練習で現役時代のレベルに戻すにとどまり予選フルを勝ち上がることはできませんでした。またカテ女子フルーシの選手は県予選を勝ち上がっての初出場でしたが、予選フルを勝ち上がることはできませんでした。しかしこの間の練習や大会経験で確実にレベルアップすることができましたので今後が楽しみです！カテ男子エペ出場選手は予選フルを2勝2敗！トーナメントに勝ち上がりました！相手は名門・愛工大名電！全国大会初出場の経験の差で6-10で敗れてしまいましたが、こちらも良い経験が積めましたので今後に期待！「1年生は二人とも初めての会場で全国の試合を経験しました。強い緊張感があったと思いますが、その中でも練習の成果を生かせ、試合での感覚をつかむことができていたので、さらにフェンシングにのめりこんで成長してもらえればと思います！」(by監督)

## 美術部、全日本で入賞多数！

第64回全日本学生美術展が開催されました。本校からは3年生も含む全員がチャレンジし4名が入賞しました！推奨1、特選1、佳作2でした。「3年生はこの大会3年間連続入賞となりました！例年3年は出品していませんでしたがこの連続入賞が後輩に良い刺激になってくれたと思います。2年生も去年に引き続きの入賞となりました。この美術展で最上位の賞である「推奨」を獲得した2年生は初・受賞ですが、じっくりと丁寧に時間をかけて制作してきた作品で密度が濃く完成度の高い作品となりました。1年生は今後がとても楽しみです。来年度に向け高い目標をもって制作してほしい。」(by先生)展示会は上野にある東京都美術館で2月13日から19日まで展示されています。

# 弓道部、全国でも活躍！

## 女子個人で決勝進出！

12月23～25日に群馬県前橋市のぐんまアリーナにて全国高等学校弓道選抜大会が開催され、埼玉県女子個人代表として2年生1名が出場しました。22日の公式練習では快調に的中を重ね好調を維持していたのですが、やはり全国大会のフレッシュな、当日を迎えると力みが見え始め中々思うような調整ができませんでした。そんな不安の中で23日の開会式、その直後の個人予選を迎えました。選手の出番は開会式直後の1立ち目。埼玉からこの日、バスで応援に駆けつけた部員たちの見守る中で1本目…中り！「よ～し！」埼玉大会で他を圧倒した大音量の声が会場に響く！2本目…中り！予選通過まであと1本。祈るような気持ちの応援団。3本目。中り！「よ～し！！」3本で予選突破を決めて4本目も的中！「よ～し！！」この日一番の大声援。すかさず皆中を称える拍手が鳴り響く！退場すると先ほどまでの重苦しい重圧から解き放たれ会心の笑顔。見事、翌日の準決勝進出となりました。応援団に感謝。しかし開始1立ち目で応援が終わってしまった与野高応援団。その後も全出場選手に「よ～し！」と声援をおくり続けました。遠来の学校で応援団がない選手もいます。そんな人たちにも声援が届き、とても良い雰囲気になったと思います。感謝！

応援団に別れを告げて、準決勝は翌24日。午前は団体予選で午後からの日程。調整時間は十分…と思いきや、またしても準決勝の重圧に硬くない始める。不安にかられる監督。しかし関東個人予選優勝、新人戦優勝などの経験ゆえか、準決勝を迎え集中を増し、1本目…中り！2本目…中り！決勝進出まであと1本！運命の3本目…中り！！またしても皆中で決勝進出を決めました。100人の出場選手から予選突破したのは36人、準決勝突破したのは19人！ここからは1本ごとに抜いたものが落ちていくサドンデスの決勝戦。いつも通りのルーティンワークを済ませ射場へ。1本目…中り！この時点で15人に絞られました。そして決勝2本目。例年、全国入賞の基準は3本の中。あと2本。しかし無情にも的を射抜く音は響かず。的枠を削る音を残し、抜いてしまいました。的中者10人。入賞ならず。全国3万人と言われる女子高生選手の中で11位タイ。全国選抜の挑戦は終わりました。

「初めてのアリーナ射場で戦った全国大会。緊張するなというのは無理だけど「緊張」を「高揚」に代えて立派に戦いました。日本一までの距離感が感じられた大会でした。「夢」ではなく「現実」にしていきたい！」(by監督)

次は3月末の東日本大会。「夢」を「現実」に、頑張れ、弓道部！

## 書道部、全国で、県下で、地元で 大活躍！

さる12月21日、下落合コミュニティセンターで小学生対象の書初め講座

が開催されました。今年も本校書道部が20名の小学生を手ほどきしました。指導した2年生は「事前に練習して参加しましたので子供たちにうまく教えることができました。昨年も来てくれた子もいて楽しく取り組みました。教えるということは難しいと実感しましたが、わかりやすく伝えようと努力しました。この経験を将来にも生かしたいです！」と語りました。



**コミュニティセンターで。みんな上手に書けました！**



**全国書初め大会！**

また1月6日、今年も全国青少年書初め大会が国立オリンピック記念青少年センターで開かれ、1年生が「全日本高等学校芸術教育研究会会長賞」を、また団体として「審査委員奨励賞」を受賞しました！この大会は全国の腕に覚えの学校の生徒が集まりその場で作品を仕上げる大会となります。「大勢の人の中で決められた時間内に作品を書くのは私にとって初めての経験でした。朝の練習時間から緊張してしまい、思うように筆を運ぶことができず、実はそのまま本番の1枚目を書きました。学校で時間を計った時のことを考えるとあと1枚か2枚しか書けないと思ったので、次の1枚に全てをかけ集中して書きあげました。その一枚が賞をいただけて、とても嬉しかっ

たです。」と語ってくれました。

さらに1月25、26日に埼玉県書初め展覧会が三郷市立瑞沼体育館でおこなわれました。本校書道部からは4名が特選賞、2名が優良賞を受賞しました！また書道選抜者の1名が推薦賞を受賞するなど、みんな頑張りました！

## 女子バスケット部、新人戦2年連続県ベスト16！

新人戦県大会は1月11日の2回戦が初戦、埼玉平成高校と対戦しました。与野高は身長では上回っていましたが、埼玉平成はしっかりしているプレイヤーが多いチームで、1回戦を接戦で破って勢いに乗っているチーム。試合当初からリードしながら接戦へ。前半は活躍するも点差を離すことができず、6点リードで折り返しました。後半は1年生がしっかり得点するなど10点リードして有利に進める。最後に追い上げられましたが、74対68で何とか逃げ切りました！

つづく1月12日の3回戦は第2シードの昌平高校。体格も、経験値も違いますがなんとか戦いたい！しかし、立ち上がりからシュートを決められ、点差が開く。昌平はベンチメンバー15人を3チームに分け、防御に変化をつけてくる。その変化には何とか対応しましたが、得点が取れない。前半は18点のビハインド。第3ピリオドはディフェンスを頑張って、14対12で勝りましたが、第4ピリオドは突き放されて、58対87で敗れてしまいました。しかし2年連続の新人戦県ベスト16！「春の関東大会予選に向けてよい経験ができた。個人・チームのレベルをアップして大会に臨みたい。」(by監督)

また3選手が浦和選抜に選出され、1月26日の南部支部4地区大会に出場しました。1名は怪我で出場できませんでしたが、2名はスタートメンバーとして試合に出場して、浦和選抜の優勝に貢献しました。1名は南部支部選抜にも2年連続で選ばれ、2月16日の埼玉県4支部大会に出場します。頑張れ！

## かるた部、県大会ブロック優勝4名！倍増！

1月31日、雪で延期された埼玉県高等学校かるた大会が上尾の県武道館で開催されました。全体を93ブロックに分けてレベル別に争われました。与野高からの13名を含む357人エントリー・男女混合の大きな大会です。2年生が中級の部の中の各ブロックで優勝！1年生が初級の部でいずれも3戦全勝！各ブロックで優勝しました！2年生は去年の初級の部に続く連続優勝。中級へとクラスを上げて優勝する力を付けて来ました！最終戦のいわゆる「運命戦」まで持ち込みながら惜敗。しかし3戦合計の得失点差で優勝を果しました！最後まで粘りきって引き寄せた勝利でした！1年生は危なげなく安定した戦いぶりで来年のランクアップに期待！1年生は3試合

中2試合が僅差を制しての勝利！緊張感あふれる接戦を勝ち切りました。この結果、93ブロック中4ブロックを勝ち取りました！「昨年2名だったブロック優勝が4名に増えました。2年生中心に頑張ってきた成果だと思います。6月の団体戦での目標はチームでの初勝利！！」(by監督)

## 卓球部、県大会出場、頑張った！

1月27～29日で南部地区大会が開かれ、初日はシングルスが行われ、与野高からは10名が出場、うち6名が3回戦まで勝ち上がりました。県大会まであと3勝。4回戦進出は3名、5回戦進出は2名、あと1勝！しかし2人とも南部の王者・浦和南に敗れてしまいベスト16入りできませんでした。しかし敗者復活戦で2年生は天敵・上尾に敗れてしまいましたが、部長が宿敵・浦和学院に3-2で勝利！県大会出場を決めました！2日目はダブルス、5組が出場しました。ここもベスト16で県大会出場になります。4回戦まで進んだ1年生ペアはベスト16をかけた浦和学院戦で敗れ敗者復活戦へ。市立川口、浦和高に連勝！藤に敗れるも最終戦の大宮光陵戦に3-1で勝利！最後の一枠に滑り込みました！2年生ペアは4回戦を勝利し南部ベスト16入り！ベスト8をかけた5回戦で敗れるも県大会出場を決めました！続く団体戦では岩槻商業に3-0で勝利、ベスト8をかけた3回戦で宿敵・浦和高校に3-1で勝利！準々決勝の上尾戦は2-3で惜敗しましたが、ここ数年で初めての南部ベスト8入りの快挙となりました！

2月6・7日に新人戦県大会が開かれシングルスは2年生が浦和南に2-3で惜敗、ダブルスは2年生ペアが松山に3-2で勝利しましたが2回戦で東部2位の春日部に0-3で敗れてしまいました。1年生ペアは2回戦、川口北に2-3で惜敗。団体戦は藤に0-3で敗れ久しぶりの県大会挑戦は残念ながら終わってしまいました。「地区大会では安定して勝てるようになってきた。今後は勝つためにはどんな取り組みが必要かを考え、頑張っていきましょう。」(by監督)

## 弓道部・南部地区で入賞多数！

### 女子団体・個人で1・2フィニッシュ！

2月1日、南部地区大会が開かれました。午前中の男子はAが7中、9位スタート(109チーム中)の不安な展開。Bも5中で予選通過。個人では1年生が予選通過し2次へ。2次はAが7中、計14中で6位タイに上げましたがBは失速。しかし個人の1年生が皆中！計6中で1年生の部の2位タイにつけました！3チームで争われた6位決定競射では3人ともほぼ的心(真ん中)に迫る気迫の3中で6位入賞を勝ち取りました！また3人で争われた2～4位決定戦で2番目の成績、見事3位に入賞しました！

午後は女子の部。全国選抜団体5位入賞の大宮東など強豪だらけの南部地区。そんな中で新人戦県大会優勝チームのAは7中、4位でのスタート。

それに対し監督に「未完の大器チーム」と呼ばれるBはAを越える8中でトップタイ！またCも最後の一本を詰めて予選突破！さらに1年生のDも6中で11位タイ(125チーム中)！また個人では1年生も予選を突破しました！勝負の2次。Aは貫録の連続皆中！9中を積み重ね16中でこの時点でのトップに立ちました！追いかけるB。いつもならフレッシャーに吞まれる場面。しかしこの日のBは気迫が勝りました。集中した試合を見せ最後に皆中を決める的中で9本、計17中でAを逆転！優勝を決めました！1年生のDも9位タイにつける大健闘でした。個人戦では単独で優勝が決定、団体に続き個人でも1・2フィニッシュとなりました。また1年生の部の5～8位決定戦に進出した選手もこの競射を制し、5位を獲得！初の表彰となりました。「必ずしも上手に調整が出来たわけではなく、調子が万全でない中で大会でしたが選手は前向きに戦い切ったと思います。3月の東日本では3人制のほかにも5人制も行われるので、より選手層を厚くして臨みたいと思います。目標は東日本制覇！」(by監督)

## 男子ソフトテニス部、南部Bリーグ制覇！

2月1日、南部支部リーグ大会が開かれました。Bリーグに出場した与野高校チーム、予選リーグは3チーム総当たり。1回戦は大宮開成に2-1で勝利！続く市立川口・国際学院混成にも3-0で勝利しリーグ1位で決勝トーナメントに進みました。決勝トーナメント初戦は浦和西戦。2組がファイナルに持ち込まれながら接戦で2-1と勝利し、準決勝に進みました。準決勝は大宮工業戦。ここは初めてAチームに選ばれたペアが善戦しAチームでの初勝利をあげる頑張り！危なげなく2-0で勝利しました。決勝は上尾南戦。この日大活躍のペアは予選から5試合一度も負けることなく勝利、1年生ペアは途中1-3でのビハインドから粘りに粘って逆転で勝利！見事2-1で優勝を決めました！「団体でなかなか結果を残せてこなかったのでひとつ壁を乗り越えられたと思います。決勝のフレッシャーに負けず粘り強くプレーし続けられたところに成長を感じました！」

(by監督)

## 陸上部、女子駅伝で南部4位！

2月8日に県南高校新人駅伝大会が駒場運動公園で開かれました！今年は諸般の事情でタスキ形式ではなく記録会形式でおこなわれました。男子は1区が5Kmを16分01秒でまざまざのスタート。しかし2区が3Kmを11分06秒の苦しい展開。ここで3区が5Kmを17分33秒ながら一つ順位を押し上げました！4区は3Kmを11分02秒。最終5区は5Kmを18分28秒。この結果総合22位となりました。女子は全区間3Kmで争われ1区が10分46秒で区間4位の快走！2区も11分31秒の区間4位！3区の11分20秒で区間2位の快走！最終4区は12分36秒で区間5位と粘りました！この結果総合第4位になり大きなトロフィーを勝ち取りました！「チー

ムでつかんだ勝利！駅伝シーズンは終わりですが春に向けてトラックで頑張  
りましょう！」(by監督)

## 男子バドミントン部、強豪相手に奮闘！

1月14・15日に南部支部新人大会が開かれ、A1チーム、B6チームが参  
加しました。学校代表のAチームは初戦・浦和実業との対戦でした。久しぶ  
りの公式戦でしたが、選手は自分たちの力を発揮した結果、2-0で勝利す  
ることができました。3回戦では第1シードの浦和北と対戦しました。力の差  
があり0-2で敗戦。南部地区の強豪校との対戦でしたが、選手は臆するこ  
となく一生懸命頑張りましたが、力及ばずの敗戦でした。「来春の関東予選  
では一回り大きくなってもらえたらと思います。Bチームはそれぞれのチーム  
で仲間を励まし鼓舞しながらの試合でした。なかなか勝利に結びつかなか  
ったチームもありましたが、今の実力を量るうえでは選手にとって良い機会で  
した。今大会を通じて、今後選手一人一人が力をつけることで、全体の底上  
げができたらと思います。」(by監督)

与野高生、これでもか！の、大暴れ！それではみなさん御一緒に

# ガッツだぜ！与野高魂！！